

「手話」が特技なデジタルヒューマン

KIKI

VIRTUAL HUMAN : INTERPRETER

Interpreter (通訳者)としてインクルーシブ社会の実現に取り組みます。



## 手話が得意なフォトリアル デジタルヒューマン KIKIと一緒に インクルーシブ社会の実現に取り組みませんか？

私たちは、インクルーシブ社会の実現を目的に、  
手話CG動画を自動生成するシステムと、手話が得意なデジタルヒューマン KIKI を開発しました。  
彼女と共に、聴覚障がいのある方への情報バリアフリーサービスをはじめ、  
あらゆる人が享受できるインクルーシブなコンテンツを全世界に展開していきます。  
インクルーシブ社会を実現するには、社会全体で協力しながら取り組む必要があります。  
ぜひとも私たちと一緒に社会課題の解決に取り組んでいきましょう。

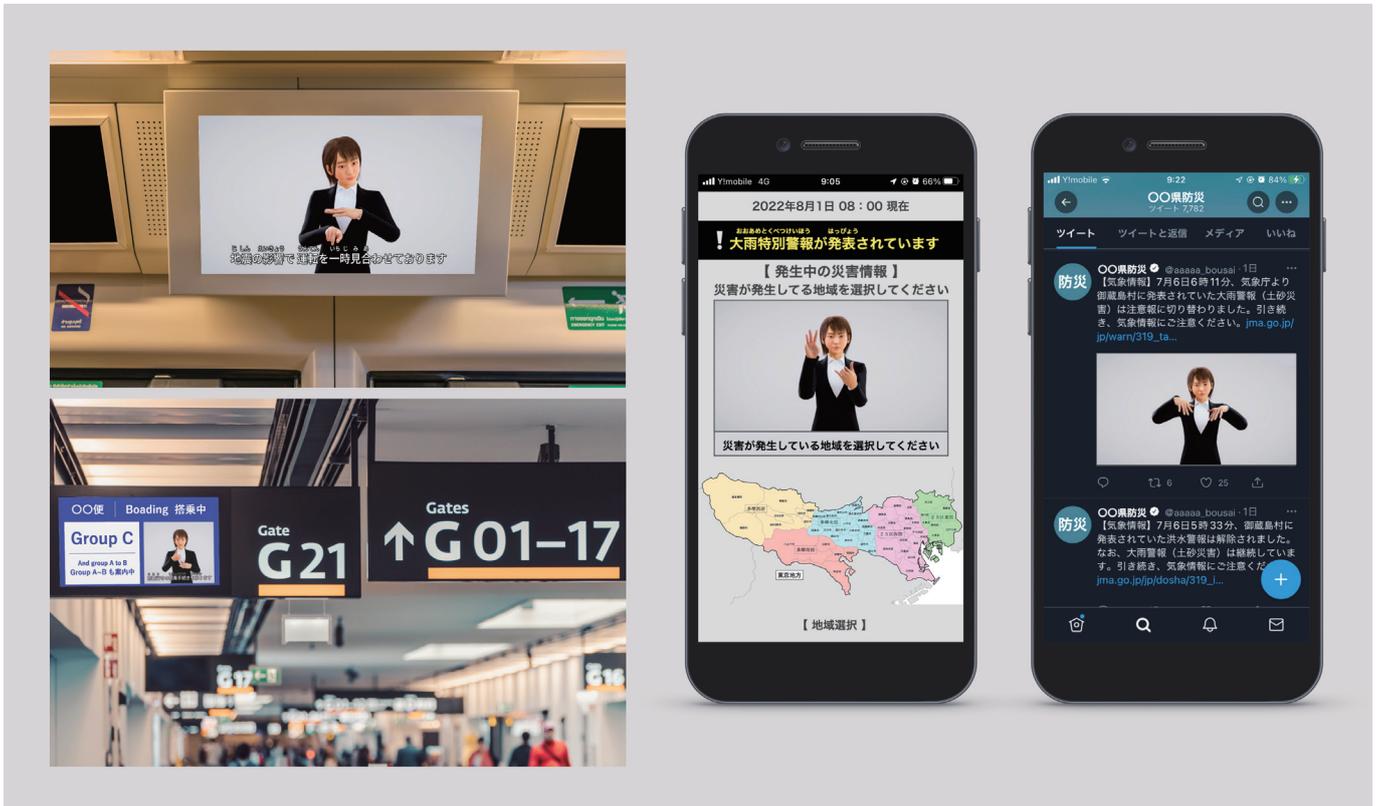
文字情報をデータ連携で「手話」にリアルタイム変換する動画サービス

# 手話CG

聴覚障がいのある方に、手話CG動画にて適切に情報を伝達します。

24時間365日、いつでも・自動で対応

データ連携により、リアルタイムで、あらゆる場所に掲出可能です。



NHKエンタープライズは聴覚障がい者に向けたユニバーサルサービスを展開します。

リアルタイムで自動取得したデータを3Dアバターが手話で表現します。暮らしに欠かせない気象情報や災害情報、そして万博では、パビリオンの案内など多岐にわたり活躍が期待されます。アクセシビリティに配慮し“リアルタイム”で大切な情報をお届けします。

聴覚障がいとは「見えない障がい」と言われています。現在の日本では聴覚障がい者への情報保障・サービスは十分とは言えません。社会に生きる人々が平等に情報を得られるよう音声情報を視覚的に置き換えたのが、手話CGサービスです。「見えない障がい」を共有できる社会の実現に貢献します。